2014年度　法学部　出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
秋池　宏美	教育法、 ジェンダー法	映像表現とジェンダー	私たちの日常生活の中での映像、PV、CM等を検討する中で、ジェンダー意識のあり方を考える。
天野　武男	英語	英語の学び方、大学での英語	①英語の重要性とは何かを考える。 ②大学での英語への取り組み方や学び方を教える。
井上　久士	中国近現代史	中国って？	中国の過去、現在、未来について解説し、どうしたら日本と中国が仲良くなれるかについて考えていきます。
海老澤　豊	英文学	イギリスの文化と文学	英詩のひみつ、英国庭園めぐり、ロンドンの美術館、ロンドンの歴史など
王子田　誠	商法	儲け話に気をつけよう	市民がだまされやすい「儲け話」と法律（ねずみ講、未公開株詐欺、和牛商法、インサイダー取引など）の関係について解説します。
太田　幸夫	民事訴訟法	ＡＤＲ法	もめごとを裁判によらないで解決する新しい仕組みについて説明します。
大沼　洋一	行政法	裁判官の世界	一般にはよく知られていない裁判官の世界について、その日常、考え方、仕事の面白さや悩みなどについて、自身の体験をもとにお話しします。
小貫　幸浩	憲法	最近の憲法改正論議について	最近の新聞報道等を素材にして、現在の憲法改正論議の特徴がどのような点にあるのかを考えます。
織田　博子	民法	交通事故の法律問題	交通事故の加害者となった場合、どのような法的責任が問われるのか。被害者が受けた損害を金銭で償う、損害賠償責任を中心に講義します。
上河内　千香子	民法	「未成年」について考える	民法上「未成年」はどのように取り扱われているのか、ということを考えていきます。
菊田　秀雄	商法（会社法）	法律を学ぶことの意義	法とは何か、法律学とは何か、大学で法律を学ぶとはどういうことかについて、例示を交えながら解説していきます。
		会社ってなんだろう？ ―法律学の視点から―	現代の経済活動の主役である会社とは何かについて、法律学の視点から解説します。
北原　仁	憲法	憲法を考える	歴史の中の日本国憲法
草地　未紀	民法	消費者と法	消費者をねらった悪質商法に巻き込まれないためにはどうすればよいか。消費者を守ってくれる法律や制度を知ろう。
熊田　俊郎	社会学	まちづくりを考える	イギリスに人口1500人ちょっとの小さな村があります。そこに30数軒の古書店と10数軒のアンティークショップがあって年間100万人以上の客を集めています。この村を手がかりに、まちづくり、行政などを考えます。
		中国の経済社会と都市	中国語では、中国の言葉を「中国語」と言わず、食事を「中華料理」と呼びません。中国に住む人を指す「中華民族」という言葉は100年位前にできた表現で、本格的に使われるようになったのは最近のことです。そんな話を手がかりに中国の本当の姿を話します。
倉島　安司	行政法	法学的な考え方とは	法学の考え方を、簡単な事例や判例を素材にして説明し、受講者とともに考える。
黒田　基樹	日本史	戦国大名の実像	ドラマや小説などでよく出てくる戦国大名の実際の姿を、一般の人々の視点から考えます。
竹内　健互	刑事法	「迷惑行為」と犯罪	日常生活の至るところで目にする各種の迷惑行為を素材として、「犯罪とは何か」について一緒に考えていきたいと思います。
千草　孝雄	行政学	日本の政治について	９０年代以降の日本の政治ついて考える。
成田　憲彦	政治学	総理大臣は何をする人か	総理大臣の選ばれ方、職務などを中心に、日本の政治の仕組みを考えます。
朴　昌明	韓国語	韓国語はわかりやすい！	日本語の文法や漢字語を比較しながら韓国語が日本語話者にとって理解しやすい言語であることを解説します。
	労働問題	「仕事」の日韓比較	日本と韓国で発生している労働問題や職場事情について、類似点・相違点を解説します。
長谷川　裕寿	刑事法	なぜ国家は処罰できるのか？	刑罰を科すのは「犯罪を犯したから」か、それとも「犯罪を犯さないように」か。この点を考えながら、物事を論理的に考える面白さを実感してもらいたいと思います。
Martin A. Foulds	日本画史	東東洋について	旅絵師として全国に歩いて、絵を教えながら、その意義を考えています。講義では、１８世紀の日本画史の発展の貢献は何か、について考えていきたいと思います。
福田　二郎	英文学	２０世紀英国小説	小説を通じて近代社会の諸問題を考察します。
松平　光徳	知的財産法	「知は誰のものか」	人類の発展・進歩は、「知」の伝承によって支えられてきました。「知」を生みだし、利用し合うことで、人類は他の動物とは比較にならないほどのスピードで進化を遂げてきたといえます。それでは、その「知」は誰のものなのでしょうか・・・・・一緒に考えてみましょう。
吉田　恒雄	民法（家族法）	これからの「家族」は、どこに向かうのか？	家族と福祉をめぐる新しい問題（夫婦別姓、離婚、同棲、代理母、児童虐待、相続等）について、なにが問題なのか、どこに向かっていくのかについて考えます。
米山　哲夫	刑事法	少年非行と少年司法	少年非行の現状を解説し、少年法の理念や少年司法手続きのあり方を解説する。

2014年度　経済経営学部　出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
明石 真和	ドイツ語学・ドイツ文化	サッカーや車から世界をのぞいてみよう！	サッカー、車、食べ物などの身近な話題を取り上げ、いろいろな国の歴史や文化、経済について考えたいと思います。
麻場　勇佑	管理会計論	経営者になってみよう！	ビジネスゲームを通して、みなさんには経営者になってもらい、会社が儲けるにあたって会計がどのように役に立つか、体験してもらいます。
池野 秀弘	マクロ経済学	物価・デフレーション	現在、日本ではデフレから抜け出すためにあらゆる手段を使っています。デフレとは物価が下がり続けることです。なぜ、モノの値段が下がることがそんなに困るのでしょうか。また、物価の上げ下げはどのようにして決まるのでしょうか。
市川 哲郎	国際経済学	経済の国際化	現在の世界は・ヒト・モノ・カネの国境を超えた移動という経済の国際化なしには決して成り立ちません。ここでは、経済の国際化について整理し、経済の国際化がもたらす光と影について説明します。
市川 紀子	会計学	財務諸表分析ってなんだろう?	財務諸表は会社の通信簿の役割を果たしています。会社の経営状況を知るためには、会社が公表している財務諸表を分析することが一番です。財務諸表を分析すればどのようなことが分かるかを解説します。
伊藤　雅道	土壌動物学、生物多様性	土の中の生きものたち	「足元の熱帯林」といわれるくらい土の中にはいろいろな生きものがいて地上の生命を支えてくれています。こうした生物の調査のしかた、名前の調べ方、はたらきなどについて説明し、実習を指導します。
		地球温暖化の基礎知識	地球温暖化ってウソ？それともホント？今から何が起こるの？今までわかっている事実を整理しながらわかりやすく説明します。
		里山の再生を考える	美しい雑木林の再生を材料にしながら、森づくりの理論と技術を学び。日本の自然の再生について考えます。
海老根 敦子	意思決定論	「ウ～ン，どうしよう！」の科学	誰にも起こりそうな日常の難問を例に，上手な解決のための発想法，本質のとらえ方，意思決定の12の基本とコミュニケーションの重要性について解説します。
大松 寛	ミクロ経済学	駆け引きと協力を考える	駆け引きや協力が大切な状況は、日 常生活のさまざまな場面にみられます。そうした場面での利害関係とその調整について経済問題や社会問題を例に考えます。
大森 一宏	日本経済史	オリンピックの社会経済史	2020年に開催される東京でのオリンピックは、私たちの社会や経済にとのような影響を与えるのでしょうか。オリンピックの歴史をふりかえりながら、考えてみたいと思います。
大山 明男	環境経済学	個人の行動と環境問題の構造	環境問題の難しさは、問題が人々の行動の相互依存関係に因るところにあります。その構造を明らかにし、有効な解決方法を考えてゆきます。
小澤 伸光	経営学	東京ディズニーリゾートの経営を探る	年間2500万の来園者を集められる理由を、競争相手との比較で説明します。
		表通りのマック、裏通りのモス	マックとモスの店舗立地の違いをきっかけにして、経営戦略の違いとその効果を説明します。
		ヒット商品の秘密を探る（インスタントラーメンとシャープペンシルを例にして）	「マルちゃん正麺」、「鉛筆シャープ」、「KURUTOGA」を例にして、身近なヒット商品のヒットする理由を説明します。
清海 節子	英語、言語学	英会話、英語の発音、英語と日本語、言語と文化	易しい英会話入門、英語の発音のこつ、英語と日本語の違いについて、また、外国語と異文化間コミュニケーションを解説します。
孔　炳龍	会計学（経営系）	企業買収を考える	会計は、本来、企業の経済行動の結果を評価するものです。しかしながら、この評価のモノサシである会計（基準）が変化することで、企業の経済活動が逆に変化することがあります。本講義では、かような例として、企業の買収についてとりあげて明らかにします。
	財務管理論（経済系）	経済学と心理	人間の経済活動を行動経済学的にアプローチします。なぜ経済人が利益を求めて非合理的に行動するのかを明らかにします。あなたは合理的でしょうか、それとも感情的？講義の中で簡単なクイズを出題します。
佐川 和彦	社会保障論	社会保障について知っていますか	社会保障とはどのようなものかをわかりやすく説明します。また、わが国の社会保障のあり方について考えていきます。
高垣　行男	経営学	マクドナルドの経営を考えてみよう	企業の経営を、ハンバーガショップであるマクドナルドを例にして考えます。ライバルであるモスバーガーと比較する事でさらに明確化します。
		AKB48の戦略を考えてみよう	ＡＫＢ４８の戦略について明確化します。
南林 さえ子	統計学	アパレル業界の利益のかたち	アパレル業界全体の売上高が減少している中で、ユニクロはますます売上を伸ばしています。ユニクロはSPA(製造小売業)というビジネスのかたちで、高い利益を上げているのです。ユニクロがなぜ強いのかを考えてみましょう。
野崎 謙二	アジア経済	ビッグマックで考える世界経済	例えば、ビッグマックを中国で食べるといくらになるでしょうか。この疑問から、世界の通貨(お金)の役割、海外生活や海外ビジネスでのポイントを考えてみましょう。
野田 裕康	財政学	政府の経済活動を知る	私たちはなぜ税金を支払うのでしょうか。そして国が集めたこのお金は、いつ、どこで、どのように配分されるのでしょうか。国や県の経済活動ををいろいろ考えて見ましょう。

2014年度　経済経営学部　出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
八田 真行	経営情報論	インターネットとユーザー・イノベーション	YouTube、ニコニコ動画、オープンソース、ウィキペディア……インターネットの普及は、人間の知的生産活動のあり方に大きな影響を与えています。インターネットは私たちにどんな力を与えたのか、一緒に考えてみましょう。
前田 悦子	公共経済学	少子高齢社会の年金を考える	年金はなぜ必要なのでしょうか？制度の仕組みはどのようになっているのでしょうか？知っておきたい基礎知識を身につけ、少子高齢化が進む中で年金制度を維持していくには、どのような改革が必要であるのかを経済学的な視点で考えてみましょう。
増田 珠子	英文学・ イギリス文化	英語でふれる『クマのプーさん』の世界	ディズニーランドで人気のアトラクション「プーさんのハニーハント」は、実はイギリスで1926年に出版された子どものための物語に基づいていると知っていましたか？ディズニーアニメと比較しながら、原作の物語『クマのプーさん』の世界にふれてみましょう。
町田 欣弥	経営学	経営学を考えよう ー東京ディズニーリゾートの経営に学ぶ	東京ディズニー・リゾートを例に、そのサービスが常に人気を呼び、「売れている」のはなぜなのか、そのような「なぜ」について考えてみます。
水尾 順一	マーケティング論	超、売れる・ヒットするブランドの秘訣	グリコのポッキー、明治のフランなど、身近な製品をテーマに、売れるブランド、ヒットするブランドをつくり上げる手法をマーケティングの視点から考えてゆきます。
鎗田英三	経済史	経済学って何?、経済学と経営学ってどう違うの?	経済学って何?どんなことを学ぶの?経済学と経営学はどう違うの?経済学を学ぶと人生どう違ってくるの?「幸福のデザイン学」の経済学のことを考えてみます。
湯浅 由一	金融論	株式会社と株式市場	我々は資本主義経済の中で生活しています。その中心となるメカニズムは株式会社という仕組みであり，これは１６０２年に生まれたものです。
吉住 知文	インド地域研究	天空に生きる人々ーインドヒマラヤの自然と生活ー	ヒマラヤの厳しい自然の中で、それに適応しながら、たくましく生きる人びとの生活と文化を考えます。
渡辺 裕子	社会福祉政策	社会福祉における募金の役割	2011年に起きた東日本大震災では、たくさんの人が募金をしました。公的な社会福祉と私たち民間の募金とは、どう異なるのでしょうか？　募金の大切な役割について、説明します。

2014年度　メディア情報学部　出張講義内容一覧

担当者	キーワード	講義タイトル	講義概要
今村 庸一	ジャーナリズム、映像メディア	テレビ報道とジャーナリズム	現代社会にテレビは欠かせないメディアです。日々のニュースなど、情報を伝えてくれるテレビには、どんな仕組みがあるのか。映像や 音響を使って情報伝達するテレビと、現代のジャーナリズムの課題について、いろいろな観点から考えていきます。
大久保 博樹	映像制作、音響効果、 DAW	映画と音響効果の深い関係	映画やテレビ番組を完成させ、たくさんの人に対して感情移入させるためには「良い音」が欠かせません。ゴジラのテーマ音楽や波ざるの波の音などの具体例を挙げて、映像作品の完成度を飛躍的に高める音響効果とストーリーとの関係などを紹介します。
	タブレット、ICT、クラウド、デジタルコンテンツ	タブレットという新しいメディアの布置	タブレットとクラウドによる新しいメディアの可能性について、音楽・映画の配信、電子書籍、電子教科書といったデジタルコンテンツの利用の現状から、私たちの生活へ浸透していく過程での課題と展開を紹介します。
金　基弘	音のデザイン、自然音、演出音、情報音	良い音の秘密	「デザイン」というと、一般に視覚に訴えるものと認識されていますが、「音」にもデザイン（例えば、製品音、サイン音、風景の音、映像の音など）があります。私たちの生活の至る所に音が関わっていますが、改めていろいろな視点で見つめ直すことで、音の魅力とそのデザイン科学に迫ります。
	レコーディングエンジニアの耳に挑戦、音感、聴能形成	聴感トレーニングの体験	「音」に関わるプロたちは、音を物理的な特性と関連づけて聴いています。例えば、純音の1 Hzの周波数の違いを感じることができます。このような音の聴き方は、訓練により身につけることができます。聴感トレーニングを体験しながら、あなたもレコーディングエンジニアの耳に挑戦してみませんか？
斎賀 和彦	デジタル時代の映像制作	デジタルの時代と映像制作	デジタル革命の時代に生まれたメディア情報学部。ここで創られる映像は普通の大学の映像制作とはひと味違います。最先端の現場で活躍する講師、メーカーから次世代のカメラのテストや評価を依頼される教授によるプロより新しいデジタルムービーの授業風景を紹介します。
瀬戸 純一	マスメディア、ジャーナリズム	ニュースの読み方	テレビや新聞など、メディアで報じられるニュースを読み解く方法について学びます。
塚本 美恵子	異文化理解、アニメ	アニメで異文化理解	日本のアニメは、今や世界中で多くのファンを魅了しています。この講義では、日本のアニメが海外でどんな風に理解されているかの一端を紹介します。
間島 貞幸	テレビ番組	テレビ番組の作り方	テレビ番組は実に多くの人が協力し合って作られています。　番組はどのようにして作られるのか、またディレクターやカメラマン以外にどのような仕事があるのか、制作者の視点に立って考察します。
大久保 恒治	統計、アンケート調査	調査でウソをつく方法	テレビでのランキングなど、身の回りにはデータ（情報）が氾濫してますが、果たしてそれは正しいのでしょうか？データ収集、作成、発信 の過程で何が起こっているのでしょう。
	ソーシャルメディア、SNS	ソーシャルメディアの使い方	twitterやLineでおなじみのSNSですが、それらも含めたソーシャルメディアは、従来ではできなかった試みが多くあります。誰も が発信できる生中継、金融機関ではなく多くの人々から資金調達をするクラウドファンディング、ネット上の署名活動、まだ有効な手段が見えないネット選挙活動などがあります。いくつか事例から新しい試みを考えてみましょう。
岡部 建次	コンピュータ、情報システム、システムの作り方	情報システムの設計図はどう描くのでしょうか	自動車やネジの設計図は三面図で描きます。前から、横から、上からそれぞれ見た三面図です。プログラムの塊であり、物体としての形のない情報システムの設計図はこのようにはゆきません。情報システムの設計図は提供する機能の階層構造図として描くのです。システムの設計図の描き方、システムの作り方をお話しします。
城井 光広	デザイン、シンボルマーク	ピクトグラムとアイコン	主に駅や空港などの公共空間で使用されるピクトグラム（絵文字）について学びます。また、ウェブページで使用する楽しいアイコンのデザインを考えます。
寺嶋 秀美	インターネット社会、セキュリティ	ネット社会の盲点	ネット社会を生きる私たちにはさまざまな危険と共に暮らしています。インターネットのセキュリティの観点からネットを利用する時の注意点を考察します。
杜　正文	情報システム、ネットワーク社会	ICTとコミュニーケション	ICT（情報通信技術）とは何かを解説し学びます。また、ICTの普及により生活空間の変化や情報コミュニーケションのあり方を考えます。
丸山 裕孝	グラフィックデザイン	一年中飛び交っているトンボを知ってますか？	つい最近まで烏口や定規などを使った手業で作られていた印刷物のデザインは、今ではほとんどがデジタル上で行われるようになりました。そのワークフローの概要と、変化の中で起こったことを紹介します。
	ウェブデザイン	マーキングだけでも仕事になります。犬ではありません。	ウェブページは、利用しているだけでは見えないデザインワークの上に成り立っています。見えるデザインが如何に成り立っているのか、どのくらい面倒なのか、制作の概要を紹介します。
本池 巧	スマホ、ゲーム、アプリ、クラウド	スマホが開く近未来情報化社会	爆発的に広まったスマホによって、SNSやゲームなどネットサービスがとても身近になりました。スマホにはまだまだ多くの可能性が秘められています。これからスマホを中心にどのような情報サービスが展開されるかを紹介します。
金　容媛	図書館、情報サービス	図書館で働くとは？	図書館には、公共図書館・大学図書館や学校図書館に加えて、企業などに設置されている専門図書館・情報センターがあり、それぞれの利用者のニーズに応じて様々なサービスを行っています。図書館業務やサービスに関する基礎知識、技術、有利な資格などについてわかりやすく説明します。
國本 千裕	図書館・情報利用・情報メディア	情報"源"を「評価」する	本・雑誌・新聞・インターネット・口コミ・SNS。現代には様々な情報源（リソース）があふれています。手に入れた情報が「適切なものかどうか?」を知るためには、その前に、情報の"源"がもつ特徴を知っておくことも大切です。ここにあげたような情報源とその内容がもつ特徴について学びます。
杉江 典子	図書館、情報サービス	図書館で情報を探すには	インターネットを中心とした情報が増えるなか，欲しい情報を探す方法はますます複雑になっています。図書館は情報を蓄え提供する機関として，社会の中で重要な役割を果たしています。講義では，図書館を使った情報の入手方法について学びます。
野村 正弘	地球の歴史、生命の進化	我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか	我々人類にの祖先は地球上で生まれ進化し、地球もまた進化してきています。地球と生 命の誕生から現在、そして未来についてを科学的なデータに基づきお話しします。
波多野 宏之	アート、本、まちづくり	アートと本でまちづくり	過疎化で寂れる地方都市――。高校への通学路に現代アートが出現し、世界の本が溢れていたら？元気のでる高校生ストリートはどうやったらできるかを考えます。
村越 一哲	人口、江戸時代、武士、農民	人口からみた江戸社会	社会を考える第一歩は、そこに生きる人の数を知ることです。日本の人口はこれから減少してゆくと言われていますが、歴史的にはどうだったのでしょうか。よく時代劇で扱われる江戸時代の人口を現代と比較しつつ振り返ります。
	記録史料（アーカイブズ）、記録、文書	記録情報学とは何か	仕事のなかではさまざまな種類の文書が作られます。それらのうち、仕事の成果を示したり証拠になったりする文書は記録と呼ばれます。さらに記録のうち、永久に保存する価値のあるものだけがアーカイブズになります。文書からアーカイブズまでをトータルに考えることのできる枠組みが記録情報学です。講義では記録情報学の概要を説明します。

2014年度　現代文化学部　出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
天野　宏司	観光地理学・人文地理学	地図で見る校地周辺の100年	現代社会では，GPSをはじめ様々な場面で地図が活用されています。皆さんの高校の周辺でもおよそ100年前から地図が作製され，記録され続けてきました。旧版地形図を用いながら，校地周辺の約100年の変化を観察してみましょう。
飯田　悠佳子	スポーツ科学	自分の身体を知ろう	スポーツ場面では「身体が硬いとケガをしやすい」という言葉をよく見聞きしますが、本当でしょうか。「身体の硬さ・柔らかさ」の評価方法や成長に伴う変化、スポーツ傷害との関連性などを解説します。
大貫　秀明	舞踊学・体育学	「動き」を考える	人間の「動き」（human movement)における機能的側面と表現的側面をバイオメカニクス（生体力学）とコミュニケーション論の学的基礎に照らして実際的に解説したい。
大森　一伸	スポーツ科学	スポーツ選手の筋力トレーニング	アスリートが実力を発揮するためには筋力トレーニングが不可欠です。スポーツ選手の筋力トレーニングの正しい知識と方法について解説する。
		スポーツ栄養学	スポーツ選手がパフォーマンスを高めるためには、「いつ、何を、どのくらい」食べなければいけないのかについて、特にたんぱく質と糖質に焦点をあてて解説する。
岡田　安芸子	日本倫理思想史	盆と正月	年中行事には、人々のどのような願いが託されているのでしょうか。
久我　晃広	体育学	スポーツと遊び	本来スポーツとは遊びの延長にあるものである。日本と海外における、スポーツが持つ意味や役割の違いについて考える。
狐塚　賢一郎	体育学・体育教育学	コオーディネーショントレーニング	コオーディネーショントレーニングによる運動能力・競技力の向上について考えます。
小林　将輝	旅行文学	旅行記に書かれた不思議な世界	古い旅行記には、犬頭族、ユニコーン、黄金の国など、不思議な人々や動物、そして土地などが記録されています。本講義ではそれを紹介します。
小林　奈穂美	観光学	ディズニーランドからアメリカ文化を見る	世界的に誰もが知っているディズニーランド。高校生の皆さんも何度となく訪れたことがあると思います。何度行っても飽きない、そして大人から子どもまですべての人を魅了する世界には、創始者であるウォルト・ディズニーの想い、そしてアメリカ文化の裏づけがあります。講義のあと、あらためてディズニーランドに行くと、新しい視点で楽しむことができるのではないでしょうか。
竹中　彌生	比較文明論・イギリス文学	ヨーロッパ文明と日本	ヨーロッパの人々の生活、歴史、思想、文化はどのようなものか。日本人とどのようなかかわりを持ったか、そして現在持っているかについて。
		比較文化研究とは何か	比較的新しい学問分野、比較文化研究とは何か、具体的にお話しします。
		シェイクスピアの不思議の森	夢が叶い、愛が芽生え恋人が結ばれるシェイクスピアの作品の中に出てくる森の不思議な力について。
		ヨーロッパの演劇に現れる友情の姿	イギリス、ドイツなどの演劇で友情はどのように描かれるか。
		ヨーロッパの文学に描かれる愛の姿	イギリス、ドイツ、フランスの文学作品で描かれる愛について。
		英語の構成と歴史	豊かな言葉、英語はどのような歴史と構造と性質を持ち、今の形になり、世界共通語になったのか。
長尾　建	日本近現代文学	文学の読解と解釈	文学の読解が一義的であるのに対して、解釈は多様です。いろいろな解釈を楽しみましょう。
平井　純子	エコツーリズム論、環境教育	地元のお宝を探す	高校が立地する身近な場所について知っていますか？自分たちの住むの地域の「宝探し」をしてみましょう。そして、その「お宝」をどうしたら分かりやすく、また魅力的に発信できるのか、一緒に考えていきたいと思います。
廣野　行雄	中国文学	中国文学の不思議な人々	中国の文学作品に現れる個性的な人物像を通して文学というものの独自性を考える。
福永　昭	観光開発、旅行管理者教育	すり替えられたバリ島の伝統絵画～観光学の視点から	伝統は昔から変わらないものと思われていますが、時として、伝統は破壊され、あるいは新しく創られるものです。バリ島の伝統絵画をとりあげ、観光が持つダイナミックな力を、実際に見て、感じてください。
本間　邦雄	フランス思想・比較文化	都市文明を考える	まなざしの交叉する都市パリの諸相を、エッフェル塔、カフェ、鏡等を通して考察する。
増田　久美子	アメリカ文学	黒人霊歌にみるアメリカ文化	黒人霊歌がうたわれた背景をたどりながら、アメリカの黒人文化について考えます。
油井　恵	言語学	英語には敬語がない？	日本語には敬語があり、日本人は礼儀正しいけれど、英語には敬語はなく、英語話者は何でもストレートに話すと思われています。本当にそうなのか考えてみましょう。
吉野　貴順	スポーツ生理学・スポーツ・トレーニングの科学	スポーツの競技成績と体力との関係	スポーツの競技成績に及ぼす体力の意義について概説し、科学的なトレーニングの基本的な考え方と、その実践方法について解説する。
吉野　瑞恵	日本の古典文学	平安時代に異文化を探る	現代の文化につながっていながら、大きく異なる点も多い平安時代の文化を考える。

2014年度　心理学部　出張講義内容一覧

担当者	専門領域	講義タイトル	講義概要
青山　征彦	認知心理学・認知科学	わかりやすい説明のしかた	わかりやすく説明するのは難しいものです。取扱説明書や料理番組の分析から、文章や映像による説明のわかりやすさについて考えてみたいと思います。
岩熊　史朗	パーソナリティ心理学	性格って何だろう？	私たちは他者の性格を理解しながら生活しています。しかし、見ることも触ることもできない性格をなぜ理解できるのでしょうか。そもそも性格とは何なのでしょうか。このような問題について考えます。
太田　隆士	ドイツ文学	昔話・神話と深層心理学	日本昔話やドイツの『グリム童話集』に書き込まれた不思議な内容や、ギリシア・ローマ神話と『古事記』における偶然とは考えられない類似等を深層心理学的に読み解きます。
纓坂　英子	社会心理学	対人認知と外見格差	外見は他者を判断するきわめて重要な要因です。ここでは外見が他者認知に与える影響について解説します。
小俣　謙二	環境心理学・犯罪心理学	犯罪心理学入門	犯罪心理学の最近の話題について解説する。
川邉　讓	臨床心理学・非行臨床	こころの見え方	「こころ」というものは、見ることもさわることもできないものです。そんな「こころ」というものを捉えるための心理学的方法の基礎についてお話しします。
木塚　隆志	宗教思想史	世界終末の思想とヨーロッパの精神	ヨーロッパ社会の中で脈々と受け継がれてきた世界終末の思想とは？　ヨーロッパの人々の精神においてキリスト教の終末思想が持つ歴史的・現代的意味を考える。
古曳　牧人	犯罪心理学	薬物依存	薬物事犯の受刑者はどのくらいいるのか、なぜ薬物を使用するのか、再犯は多いのか、どうしたら立ち直ることができるのかといったことを解説します。
五味渕　久美子	臨床心理学	思春期・青年期のこころ	自分とは一体何なのかといった課題に直面し、悩む時期といわれている思春期・青年期について解説する。この時期を大切に考えることの必要性も考えていく。
佐古　年穂	インド仏教	現代日本と仏教	お盆などの仏教行事は本当に仏教的か？　日本では「死後の世界」どう考えられているか？仏教は「今」を生きる思想として働き得るか？
霜山　孝子	臨床心理学	思春期・青年期における発達課題と不適応	アイデンティティを形成する時期に起こる不適応状態を解説し、そこから抜け出す工夫を一緒に考えていきたい。
角田　京子	臨床心理学・精神病理学	病跡学入門	心の深層の問題や精神疾患による異常体験が、芸術・科学・文学などの創造活動にどのように影響を与えるかを解説する。
高岸　百合子	臨床心理学	依存症の話	さまざまなもの・ことへの依存症について、心理学の立場から解説を行い、対処法について考えていきます。
永作　稔	発達心理学・学校カウンセリング	子どもと大人の中間：「青年期」の心と葛藤	人が大人になるまでの過程で経験する課題や葛藤について、心理学の立場から解説します。
仲田　洋子	臨床心理学・学校心理学	カウンセリング・サイコセラピー入門	実際にカウンセリングやサイコセラピー（心理療法）の技法を体験しながら、援助をする際にどのようなことに気をつけなければならないのかを考えていきます。
信岡　奈生	文化人類学	祭りと社会	日本や南米の祭りを紹介し、社会における祭りの意味を考える。
原　聰	法心理学・認知心理学	目撃証言の心理学	目撃者の記憶がいかに不確かで、あいまいなものかについて実際の刑事事件を例にとり解説する。
星川　熙	物理学・生物物理学	自然界における右と左	自然界における右と左は対称ではないことが多い。左右の違いをとおして自然の不思議を考える。
門馬　幸夫	社会学	情報社会を考える	情報社会とはどんな社会なのか。何が問題なのか、今後どうなって行くのか、などを考える。
山本　耕一	哲学・倫理学	精神病と人間	精神病について考え、それを手がかりに、人間とはどのような存在なのかをさまざまな面から検討していく。